

# ASK Monthly 通信

Vol. 40 2018年 1月号

編集・発行 / 愛知商工連盟協同組合 〒461-0040 愛知県名古屋市中区矢田 1-3-11



謹賀新年

## ともに目指す!

平成 30 年元旦

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。本年も変わらずご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。国際情勢は政治、経済ともに激変が予測される今年ですが、国内においても例外ではなく高齢化が加速度的に進行し事業の在り方も変わらざるを得ない状況にあります。しかしそれをマイナスイメージでとらえるのではなく長寿化社会と捉え、個人においては英国の人材論、組織論の世界的権威者のいう、100歳社会へのライフ・シフトであり、企業が取り組むべきことも100歳社会の中での企業の在り方を問う(ワーク・シフト)ことだと思えます。雇用、国際貢献(留学生・外国人技能実習生)然り、

AI然り、市場開拓(国内外)、商品・サービス開発(国内外)等、組合員の皆様にもいろいろお考えいただければありがたいと思えます。事務局においても皆様の要望にお応えすべく多くの専門家と提携団体が相談をお待ちしていますので、どしどしご要望をお聞かせください。今年、平成30年は組合創立45周年の年でもあります。皆様のご期待に副うことが出来ますように、また5年、10年更には100年後も皆様とともに組合が存続できます様に精励することをお誓い申し上げますとともに、組合員の皆様のご隆盛をご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

愛知商工連盟協同組合 理事長 鹿島 均

### 愛知商工連盟と連携する専門家(顧問及び組合員)の皆様

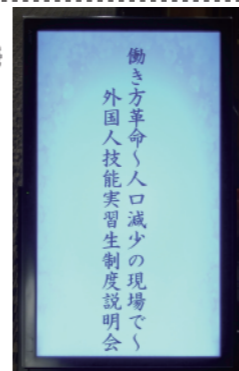
|                                     |                       |                                       |                                   |                              |                                      |                                     |  |
|-------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| <br>高柳法律事務所<br>弁護士<br>豊島 健          | <br>弁護士<br>高柳 元       | <br>税理士法人 Impact<br>代表社員 税理士<br>大箸 直彦 | <br>経営コンサルタント<br>愛商連副理事長<br>長谷川道春 | <br>税理士<br>生瀬 新治             | <br>M&Aコンサルタント<br>公認会計士・税理士<br>瀬古 直央 | <br>経営コンサルタント<br>森本総合事務所代表<br>森本 和義 | <br>司法書士<br>林 清忠                       |
| <br>特定社会保険労務士<br>平林 俊一              | <br>特定社会保険労務士<br>庭山 修 | <br>ブレインパートナー代表<br>公認会計士・税理士<br>矢野 厚登 | <br>竹中特許事務所代表<br>弁理士<br>竹中 一宣     | <br>弁護士<br>加藤 幸英             | <br>5S 経営研究所代表<br>中小企業診断士<br>山名 敏文   | <br>弁護士<br>北村 明美                    | <br>児玉経営支援オフィス<br>中小企業診断士<br>児玉 清和     |
| <br>商売繁盛コンサルタント<br>中小企業診断士<br>鈴木 昂司 | <br>弁護士<br>石田 大輔      | <br>司法書士<br>城 良介                      | <br>行政書士<br>沖田 健治                 | <br>税理士<br>相続コンサルタント<br>山口 徹 | <br>財務経理コンサルタント<br>プロシード代表<br>小寺 弘泰  | <br>経営コンサルタント<br>中小企業診断士<br>市岡 直司   | <br>投資コンサルタント<br>井上 雅文                 |
| <br>行政書士<br>愛商連理事長<br>鹿島 均          | <br>行政書士<br>田中 聡      | <br>税理士<br>横井 博史                      | <br>報連相コンサルタント<br>滝澤 道幸           | <br>税理士<br>伊藤 浩之             | <br>行政書士<br>丹所 美紀                    | <br>経営コンサルタント<br>平野 貴之              | <br>S・Tコンサルティングオフィス<br>中小企業診断士<br>戸谷 忍 |
|                                     |                       |                                       |                                   | <br>社会保険労務士<br>近藤 順彦         |                                      |                                     |  |

- 灰本 元 (はいもとはじめ)  
医師、灰本クリニック院長
- 加藤 隆行 (かとうたかゆき)  
税理士、加藤隆行税理士事務所
- 清水 聡広 (しみずあきひろ)  
web コンサルタント

愛知商工連盟協同組合は2017年11月1日 技能実習法に基づく一般監理事業(優良な監理団体)の許可を取得しました。『許可番号 許1706000229』『一般監理事業』においては通常の3年間(1号・2号)の技能実習生の受け入れに加えて条件付きですが2年間の受け入れの延長(3号)が可能となります(特定監理事業ではとり扱うことができません)。



勉強会のテーマ



### 新制度説明会 12月14日 於: 国際ホテル



愛知県職員(労働局)による労働関連施策の説明



愛商連理事長挨拶

名古屋市職員(市民経済局)からの労働関連施策の説明



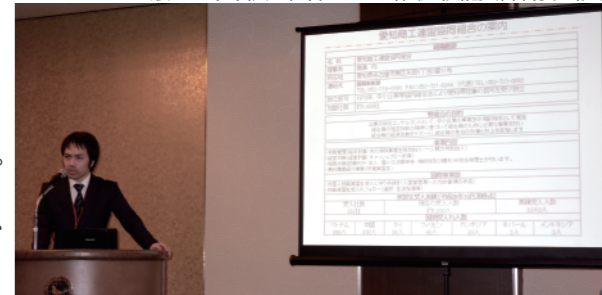
### 働き方革命で改正なった新外国人技能実習制度が切実な選択肢に!

行政(愛知県・名古屋市)担当職員と中小企業40社及び協同組合との、人手不足時代における人材確保について、労働関係勉強会が12月14日国際ホテルにて開催された。県労働局から、労働関連施策説明の後「ハローワークでの雇用情勢は良好である、全国の中でも愛知県の外国人労働者は多い、紹介雇用・改善雇用等々各種助成金の活用を」との状況説明が行われた。

続いて市の市民経済局から、同様に「働き方改革の推進施策として、ワークライフバランス推進企業認証制度・アドバイザーの派遣・ワークショップの開催、そして中小企業魅力発信支援策としてインターンシップの活用」を紹介した。

司会者から、施策と企業要望のマッチングのために参加企業に要望やら見える具体策要求発言を促し、勉強会は盛り上がりを見せ、熱気がこもってきた。そして、一般監理事業に認定された愛知商工連盟協同組合が、改正なった新しい制度を説明し、現に活用している受け入れ企業に現状報告をしてもらい、中国の送り出し機関からも抱負をいただき参加者から大いなる共感を得、意義深い勉強会となった。

一般監理事業認定組合による外国人技能実習制度の説明



### 理事会報告



#### 第7回理事、事務局長会議

12月4日 於: 肅海風

- 理事会: 出席者 12名  
鹿島均、鈴木力、長谷川道春、矢島俊彦、吉田和正、牧野正宏、平林俊一、野田誠次、上野崇子、山口徹、安田将之、今泉真徳  
: 委任状 6名  
鹿島 4名: 馬見塚光昭、山内英裕、白須友子、鈴木孝男  
牧野 1名: 長谷川秀樹  
上野 1名: 松井登代子  
: 欠席者 2名 近藤順彦、伊藤浩之 18/20
- 監事: 生瀬新治、山名敏文
- 支部事務局長: 谷口唯一、若杉良樹  
顧問: 森井元志県会議員、石田大輔弁護士  
本部事務局 1名、国際事業部 2名

— 議題 —

1. 各事業部会の活動報告: 会計、労務、国際、各支部
2. 45周年事業の進捗状況
3. 長谷川副理事長 ショート経営セミナー
4. その他



### 第3回 45周年記念催事企画委員会

12月8日 於: 本部3階会議室

- 出席者: 委員 4名  
鹿島均、野田誠次、近藤順彦、上野崇子  
欠席委員 2名  
\* アドバイザリースタッフ  
三ツ口洋一、清水一守、滝澤道幸 3名

— 議題 —

1. 開催日と予算について
2. 記念催事に何を求めるか、何を発信するか
3. どのようなスタイルの催事にするか
4. 企画立案から実施までのスケジュールリング

